

兵庫県社会福祉士会と神戸保護観察所のコラボ企画！

「更生保護」の現場とは？

司法福祉領域におけるソーシャルワーカーの活躍の機会が少しずつ広がってきましたが、一方で、「更生保護」はソーシャルワーカーのなかでも、まだまだ、知らないことが多い分野でもあります。

今回、神戸保護観察所の現役職員の方に、更生保護の業務とはどのようなものか、またソーシャルワーカーがどのように活躍しているのかについて語っていただく、研修の場を設定しました。

現在の司法福祉領域における課題等を聞けるチャンスです。皆様ぜひご参加ください。

日時：2025年2月24日(祝月) 13:00～16:00 (受付は12:30～)

開催方法：集合研修 (収録動画の後日配信を予定しています)

会場：兵庫県福祉センター1階多目的ホール(神戸市中央区坂口通2-1-1)

内容：第1部 「更生支援活動の全体像」(20分) 13:05～13:25

講師:佐藤 寛士氏 (本会更生支援委員会委員長)

第2部 神戸保護観察所職員の方による講義(75分) 13:25～14:40

1 保護観察所の業務について

講師:福西 毅氏 (神戸保護観察所 首席保護観察官)

2 保護観察官の仕事・更生保護施設の仕事について

～入口支援の事例を含めて～

講師:北村 千裕氏 (神戸保護観察所 主任保護観察官)

3 福祉専門職から見た保護観察所の仕事について

講師:呉屋 善之氏 (神戸保護観察所 社会復帰調整官)

第3部 意見交換会 「更生保護」の現場にある福祉ニーズについて(50分)

「現役保護観察所職員の皆さん」×「本会更生支援委員会メンバー」14:55～15:45

受講対象：更生保護に関心のある方ならどなたでも

参加費：無料

申込方法：Googleフォームで受け付けます。

<https://x.gd/FuDcn>



締切り：2025年2月18日(火)

主催：(一社)兵庫県社会福祉士会

お問合せ：兵庫県社会福祉士会事務局 大原 ohara@hacsw.or.jp